

(様式例第11)

平成26年10月5日

都道府県知事 殿

住 所 鹿児島市下竜尾町4番16号
申請者
氏 名 公益財団法人昭和会
今給黎総合病院
代表理事 今給黎 尚典

公益財団法人昭和会今給黎総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成25年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒892-8502 鹿児島市下竜尾町4番16号
氏名	公益財団法人昭和会 代表理事 今給黎 尚典

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

今給黎総合病院

3 所在の場所

〒892-8502 鹿児島市下竜尾町4番16号	電話 (099) 226-2211
----------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	450床	450床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器一式、呼吸心拍監視装置、酸素吸入器、吸引器、救急蘇生カート、輸液ポンプ、シリンジポンプ、CHDF装置、除細動器、十二誘導心電図、ネブライザー、血液ガス分析装置、個人用透析装置、深部静脈血栓予防装置 病床数 8床
化学検査室	(主な設備) 全自動生化学分析装置(2台)、全自動免疫測定装置(2台)、全自動血液ガス分析装置(3台)、全自動凝固測定装置、長時間心電図記録解析装置、脳波計、血圧脈波検査装置、全自動輸血検査装置、冷却遠心機、遠心機
細菌検査室	(主な設備) 全自動細菌検査システム(マイクロスキャン) クラスII生物キャビネット
病理検査室	(主な設備) 臓器撮影台、凍結切片作成装置、自動固定包埋装置、全自動免疫染色装置、パラフィン溶融器、パラフィン伸展器、滑走式マイクローム、顕微鏡、簡易ドラフト、PCRサイクラー、冷却遠心器、ナノドロップ(吸光度計)、オートクレーブ、ヒートブロック、自動免疫染色装置(ベンタナウルトラ BondIII ヒストステイナー)、バイオハザードキャビネット、超純水装置ミリポアEl,X、自動封入装置
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、電動解剖用鋸他1式、移動用台、臓器撮影台
研究室	(主な設備) 手術用顕微鏡
講義室	室数 1室 収容定員 250人
図書室	室数 1室 蔵書数 3298冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 救急車 1台 (酸素吸入器、電源装置、血圧計、ストレッチャー) リフト車 2台 (電源装置、ストレッチャー) 車椅子搬送用軽自動車 1台 保有台数 4台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 21.5㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	50.5%	算定期間	25年4月1日～ 26年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	60.8%		
算出根拠	A：紹介患者の数		4,802人
	B：初診患者の数		9,509人
	C：逆紹介患者の数		5,783人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	医師	松永 俊二	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
2	医師	山口 聡	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
3	医師	石田 育男	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
4	医師	川畑 直也	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
5	医師	宮口 文宏	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
6	医師	堀川 良治	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
7	医師	岡松 伸明	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
8	医師	前迫 真吾	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
9	医師	今給黎 和典	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
10	医師	牟禮 洋	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
11	医師	濱之上 雅博	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
12	医師	野口 智弘	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
13	医師	立野 太郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
14	医師	和田 真澄	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
15	医師	米田 敏	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
16	医師	巻幡 聡	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
17	医師	今給黎 尚幸	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	

18	医師	松添 大助	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
19	医師	小玉 哲史	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
20	医師	昇 卓夫	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
21	医師	鎌田 知子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
22	医師	薄井 隆宏	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
23	医師	吉永 就正	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
24	医師	徳永 義郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
25	医師	盛満 慎吾	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
26	医師	小濱 浩介	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
27	医師	川島 寿史	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
28	医師	窪田 幸司	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
29	医師	美園 俊祐	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
30	医師	鵜木 泰自	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
31	医師	大場 一郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
32	医師	下舞 浩二	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
33	医師	今給黎 和幸	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
34	医師	水流 弘文	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
35	医師	堀之内 兼一	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	

36	医師	寺原 賢人	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
37	医師	加藤 明彦	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
38	医師	稲田 加奈子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
39	医師	丸山 有子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
40	医師	高木 信介	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
41	医師	信太 薫	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
42	医師	外菌 寿典	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
43	医師	西澤 輝彦	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
44	医師	松邨 宏之	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
45	医師	丸山 芳一	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
46	医師	野村 美和	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
47	医師	甲斐 太	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
48	医師	大磯 陽子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
49	医師	生野 博久	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
50	医師	三宅 健治	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
51	医師	中目 康彦	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
52	医師	立和田 得志	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
53	医師	水間 浩平	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	

54	医師	栢木 太郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
55	医師	白濱 浩	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
56	医師	中禮 久彦	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
57	医師	西森 宏雄	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
58	医師	銚立 博文	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
59	医師	池田 耕自	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
60	医師	西山 淳	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
61	医師	児玉 健士	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
62	医師	山下 順正	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
63	医師	村山 裕美	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
64	医師	吉田 雅司	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
65	医師	玉井 真理子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
66	看護師	尾堂 知子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
67	看護師	橋口 恒夫	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
68	看護師	本田 美和	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
69	看護師	松田 めぐみ	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
70	看護師	蘭牟田 里美	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
71	看護師	窪田 昭子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	

72	看護師	二之宮 ルミ子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
73	看護師	熊迫 智枝	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
74	看護師	中馬 たまみ	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
75	看護師	長浜 千鶴子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
76	看護師	川口 政美	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
77	看護師	上村 美子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
78	看護師	加治屋 加代子	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	
79	看護師	岩川 るみ	常勤 非常勤	専従 非専従	8時30～17時30分	

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	ICU 8床
専用病床	5床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
特定集中治療室	244m ²	(主な設備) 人工呼吸器一式、呼吸心拍監視装置、酸素吸入器、吸引器、救急蘇生カート、輸液ポンプ、シリンジポンプ、CHDF装置、除細動器、十二誘導心電図、ネブライザー、血液ガス分析装置、個人用透析装置、深部静脈血栓予防装置 病床数 8床	可
救急外来	39.5m ²	(主な設備) ベットサイドモニター、除細動器、人工呼吸器、十二誘導心電図、ハルスオキシメーター、超音波診断装置、救急蘇生カート、CO ₂ モニター、无影灯、救急ストレッチャー、自動血圧計	可

手術室	365.7㎡	(主な設備) 麻酔器、生体監視モニター、内視鏡システム、外科用X線イメージング、手術用顕微鏡、手術台・无影灯、超音波凝固切開装置、超音波手術器、脳神経外科ヘッドライトシステム、電気メス、マイクロデブリッター、炭酸ガスレーザー、除細動器、腹腔鏡下手術器械、ハッチウェイ、高気圧蒸気滅菌装置、EOG滅菌装置、低温プラズマ滅菌器、深部静脈血栓予防装置、血液ガス分析装置、臨床化学分析装置、誘発電位筋電図検査装置	可
放射線装置施設	416㎡	(主な設備) MRI装置(1.5T)、CT装置(64列)2台、SPECT、リアック(4,6,10MV)、一般撮影装置、血管造影装置(コンビーム方式)、FPD方式X線透視撮影装置、乳房撮影装置、マンモグラム、ポータブルX線撮影装置、画像診断システム(PACS)、前立腺シート治療装置	可
臨床検査施設	281㎡	(主な設備) 全自動生化学分析装置(2台)、全自動免疫測定装置(2台)、全自動血液ガス分析装置(3台)、全自動凝固測定装置、長時間心電図記録解析装置、脳波計、血圧脈波検査装置、全自動輸血検査装置、冷却遠心機、遠心機、全自動細菌検査システム(マイクロスキャン)、クラスII生物キャビネット	可
人工透析室	59㎡	(主な設備) 個人用透視装置、逆浸透精製水装置、持続緩除式血液濾過透析装置、観血的血圧測定装置、非観血的血圧測定装置、生体監視モニタ	可

4 備考

救急病院を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)第1条第1項に基づき、鹿児島県知事の救急病院としての認定を受けている。

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,754人 (1,451 人)
上記以外の救急患者の数	4,551人 (189 人)
合計	7,305人 (1,640 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	4台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

・共同手術 86件
 ・検査機器共同利用(画像診断を目的とした紹介患者数)
 (MRI 237件、CT 314件、RI 115件) 計 562件

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

建物：常時共同利用可能な病床数 450床
 設備：病院の診療設備全般
 器機又は器具：病院の診療器機又は器具全般

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 ・ 無
 イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：原口 一博
 職種：医療ソーシャルワーカー

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	450床
--------------	------

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

平成25年4月12日	がん・緩和ケア研修会	178名
4月15日	脊椎カンファレンス	15名
5月11日	今給黎スポーツフォーラム	75名
5月13日	脊椎カンファレンス	15名
5月23日	鹿児島細胞診定例会	35名
6月4日	がん・緩和ケア研修会	131名
6月12日	感染防止対策加算合同カンファレンス	14名
6月24日	形成外科・放射線科合同講演会	21名
6月28日	NST講演会	179名
8月19日	鹿児島外傷セミナー	102名
8月21日	感染防止対策加算合同カンファレンス	14名
8月31日	救急事後検証会合同勉強会	67名
10月7日	感染防止対策加算合同カンファレンス	13名
10月18日	がん診断講座講演会	59名
11月30日	今給黎スポーツフォーラム	95名
平成26年1月15日	感染防止対策加算合同カンファレンス	15名
1月17日	パーキンソン病医療講演会	53名
2月21日	救急医療講演会	152名
3月6日	がん緩和ケア研修会	100名
3月18日	副作用に関する講演会	58名

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	20回
(2) (1) の合計研修者数	436人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
昇 卓夫	医師	気管食道・耳鼻いんこう科	院長 部長	42	教育責任者

牟禮 洋	医師	外科	副院長 部長	33	臨床研修指導医養成講習会
丸山 芳一	医師	神経内科	副院長 部長	33	臨床研修指導医養成講習会
松永 俊二	医師	リハビリテーション科	副院長 部長	31	臨床研修指導医養成講習会
生野 博久	医師	総合内科	部長	29	臨床研修指導医養成講習会
濱之上 雅博	医師	外科	部長	29	臨床研修指導医養成講習会
堀之内 兼一	医師	小児科	部長	28	臨床研修指導医養成講習会
加藤 明彦	医師	産婦人科	部長	20	臨床研修指導医養成講習会
今給黎 和幸	医師	消化器内科	部長	17	臨床研修指導医養成講習会
今給黎 尚幸	医師	呼吸器外科	科長	17	臨床研修指導医養成講習会
大磯 陽子	医師	総合内科		13	臨床研修指導医養成講習会
米田 敏	医師	呼吸外科	部長	27	臨床研修指導医幼生講習会
田代 幸恵	医師	病理診断科	部長	26	臨床研修指導医幼生講習会
長堂 竜維	医師	神経内科	部長	26	臨床研修指導医幼生講習会
石田 育男	医師	整形外科	部長	13	臨床研修指導医幼生講習会
信太 薫	医師	形成外科	医長	9	臨床研修指導医幼生講習会
玉田 泉	医師	小児科	部長	23	臨床研修指導医幼生講習会
西山 淳	医師	麻酔科		23	臨床研修指導医幼生講習会
鉦立 博文	医師	放射線科	部長	22	臨床研修指導医幼生講習会
甲斐 太	医師	在宅医療科		14	臨床研修指導医幼生講習会
各部門にて専門研修の受け入れを行っており、実習指導は部門長が中心となり実施しております。					

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講義室	288m ²	(主な設備) 視聴覚施設、収容定員250名
医局3階	181.8m ²	(主な設備) 視聴覚施設、遠隔医療システム (TV電話) 内視鏡シミュレーション
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	昇 卓夫 (院長)
管理担当者氏名	野口 桂一 (事務局長)

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		<ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテ ・診療情報管理室 	電子カルテにて管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	昭代会事務局	ファイルにて管理
	救急医療の提供の実績	昭代会事務局	ファイルにて管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	昭代会事務局	ファイルにて管理
	閲覧実績	昭代会事務局	ファイルにて管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	昭代会事務局	ファイルにて管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	昇 卓夫 (院長)
閲覧担当者氏名	野口 桂一 (事務局長)
閲覧の求めに応じる場所	昭和会事務局
閲覧の手続の概要	閲覧に関する取扱規定第5条により手続きを行っている

前年度の総閲覧件数		137件
閲覧者別	医師	105件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	32件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回															
委員会における議論の概要																
<p>平成25年度 第1回 地域医療支援委員会 日時：平成25年8月30日（金）13:00 ～ 14:00</p> <ol style="list-style-type: none">1. 地域医療支援病院としての実績報告2. 救急搬送の現状3. 地域医療支援病院承認要件の変更について <p>(委員)</p> <table><tr><td>野村 秀洋</td><td>鹿児島県医師会副会長</td></tr><tr><td>池田 耕治</td><td>鹿児島市医師会副会長</td></tr><tr><td>福元 俊孝</td><td>鹿児島県立病院事業管理者</td></tr><tr><td>山下 裕二</td><td>鹿児島市消防局次長</td></tr><tr><td>昇 卓夫</td><td>今給黎総合病院 院長</td></tr><tr><td>西澤 輝彦</td><td>今給黎総合病院 副院長</td></tr><tr><td>有村 智代</td><td>今給黎総合病院 看護部長</td></tr></table>			野村 秀洋	鹿児島県医師会副会長	池田 耕治	鹿児島市医師会副会長	福元 俊孝	鹿児島県立病院事業管理者	山下 裕二	鹿児島市消防局次長	昇 卓夫	今給黎総合病院 院長	西澤 輝彦	今給黎総合病院 副院長	有村 智代	今給黎総合病院 看護部長
野村 秀洋	鹿児島県医師会副会長															
池田 耕治	鹿児島市医師会副会長															
福元 俊孝	鹿児島県立病院事業管理者															
山下 裕二	鹿児島市消防局次長															
昇 卓夫	今給黎総合病院 院長															
西澤 輝彦	今給黎総合病院 副院長															
有村 智代	今給黎総合病院 看護部長															

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・患者サポート相談室・ その他（各外来診察室）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師・MSW・医療安全管理者・医事課職員
患者相談件数	4934 件
患者相談の概要	
<p>●相談内容分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ①診療科相談・受診サポート ②生活・療養環境上の問題 ③経済・医療費・生活保護などに関する相談 ④退院・転院支援に関わる相談 ⑤がん相談 ⑥苦情・クレーム ⑦身体障害者手帳等 社会保障制度に関して ⑧介護保険に関して ⑨セカンドオピニオンに関して ⑩その他（医療安全も含む） <p>●対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①症状に合わせて、診療科の紹介を行い、さらにスムーズに受診できるように配慮を行う ②生活・療養環境の問題点を整理し、社会的サービスの紹介などを行う ③経済的な社会保障制度の紹介や生活保護の申請サポートなどを行う ④適切な医療機関の紹介や在宅サポートの調整・連携をとる ⑤がん相談支援と連携をとり適切な対応を行う ⑥文書/電話/窓口対応を行い、病院全体での対応を行っている (週1回のミーティングを開催) ⑦ニーズに合わせたサービスの紹介や手続きのサポートを行う ⑧ニーズに合わせたサービスの紹介や担当ケアマネとの連絡/調整を行う ⑨受付/相談を行い、受診日などの調整を行う ⑩相談内容により、関係部門でさまざまな対応を行っている <p>※相談事案に関しては、病院としての対応を行うために、週1回のサポート会議をおこなっている。また、月一回のサービス委員会も開催している</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
・情報発信の方法、内容等の概要	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
・退院調整部門の概要 退院後もさまざまな生活ニーズや課題を持つ患者・家族に対して、適切な療養状況の選択支援等を行い、患者・家族にとって安心した退院の実現を促進する。 [役割] 患者・家族が退院に向けた不安の軽減やあるいは解消されることにより、安心した療養生活が続けられるように、ソーシャルワーカーと看護師が協力して調整を図る。 [期待する効果] ・早朝から社会資源活用についての相談ができる ⇒患者・家族が安心して療養生活を送ることができる ・入院時より退院後の生活を視野に入れたサポートを考慮する ⇒医療・看護の継続がスムーズに図れる ・各担当者の専門的な視点からの意見を調整に反映される ⇒患者が目標を持って退院に望むことができる ・地域医療機関・各職種との連携が図れる	

⇒患者の療養生活の維持・向上ができる

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定

有・

- ・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容
- ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科
梅津整形外科医院	梅津 龍哉	鹿児島市 川上町 1902-40	整形外科
八反丸病院	八反丸 健二	鹿児島市 下竜尾町	整形外科・内科・外科 リハビリテーション科
内村整形外科	内村 暢二郎	鹿児島市 照国町 3-32	整形外科
耳鼻咽喉科 ミック	宮崎 康博・今村 洋子	鹿児島市 中央町 6-8-5F	耳鼻咽喉科
田村胃腸科外科	田村 裕道	鹿児島市 宇宿 3-29-10	消化器
内村川上内科	川上 秀一・齋藤 俊	鹿児島市 川上町 2750-18	内科・小児科・放射線科
整形外科 吉野台クリニック	増田 明敏	鹿児島市 吉野町 1486-1	整形外科
あんびる病院	宇治野 幸博・豊永 浩一	鹿児島市 稲荷町 12-6	内科・小児科
森口病院	森口 進・田中 大三	鹿児島市 下田町 1763	精神科
緑ヶ丘クリニック	坂上 久生	鹿児島市 緑ヶ丘町 5-12	内科・外科・小児科
宇根クリニック	宇根 文徳・宇根 ひろ子	鹿児島市 玉里団地 3-26-1	内科
鬼丸内科循環器	鬼丸 円	鹿児島市 郡山町 6513	内科
石原山下 整形外科内科医院	石原 一善	鹿児島市 鼓川町 4-16	整形外科・内科
冲野循環器科病院	冲野 秀紀	鹿児島市 西千石町 13-30	内科
うちむら脳神経外科	内村 公一	鹿児島市 下伊敷 1-43-2	脳神経外科

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科
白坂病院	白坂 智子	鹿児島市 中央町 13-14	整形外科・内科
前田病院	前田 淑美	鹿児島市 中央町 30-11	整形外科・内科
守屋病院	守屋 豪貴	日置市 伊集院町 徳重 31	外科・内科
うのきクリニック	鶴木 康資	鹿児島市 上荒田町 2-6 2F	産婦人科
鮫島病院(加治屋町)	鮫島 潤	鹿児島市 加治屋町 9-8	外科
高見馬場きじま内科	貴嶋 宏全	鹿児島市 山之口町 1-7-3F	内科
竹元クリニック	竹元 雅一	鹿児島市 伊敷台 2-17-20	泌尿器科・皮膚科
貴島整形外科	貴島 稔	鹿児島市 田上 3-12-13	整形外科
かねこクリニック	金子 朋代	鹿児島市 上荒田町 8-6	外科・放射線科
上別府内科消化器科	上別府 篤行	鹿児島市吉野町2723-3	内科・循環器科・消化器科
上山クリニック	上山 教夫	鹿児島市吉野町719-1	内科・消化器科・リハ
下川クリニック	下川 優子・下川 新二	鹿児島市吉野町2288-2	皮膚科・アレルギー・呼内
四枝内科医院	四枝 皓二	鹿児島市吉野町2448-1	内科・循内・消内
新牧医院	新牧 大彦	鹿児島市吉野町3073-147	内科・消内
くぼた内科クリニック	窪田 一之	鹿児島市吉野町5373-18	内科・循環器科

